

ITI Section Japan
Certified Specialist for Implantology
(ITI 日本支部公認インプラントスペシャリスト)制度
申請書

事務局使用欄	
申請受付日	事務局記入欄
管理番号	
(再申請受付日)	
(消印)	

ITI Section Japan チェアマン 殿

私、

氏名 学会 太郎

は、ITI Section Japan Certified Specialist for Implantology (ITI日本支部公認インプラントスペシャリスト) (同ページ以下「公認インプラントスペシャリスト」という) 制度の規程を熟読しその内容を承諾の上、申請資格を満たしているため、公認インプラントスペシャリストの資格を取得したく必要書類と申請料を添えて申請いたします。

また、提出した全ての書類に不備がなく、真実かつ正確であることを誓います。

さらに、提出した書類に対し責任があり、提出した症例は申請者本人によるもので、患者からインフォームドコンセントを得て治療を行っていることを保証します。

なお、公認インプラントスペシャリストとして登録された際は、ITI Section Japanウェブサイトにて公認インプラントスペシャリストとして氏名を掲載されることに同意します。

全ての申請書類がそろった後の日付を
記入してください。

署名日

2023年7月30日

署名

自筆でご記入ください。

履歴書

本テンプレートの全ての項目にご記入ください。選択項目は該当する方にチェックをしてください。

チェックボックスをクリックすると☑できます。(チェックボックスが機能しない場合に限り、手書きで✓を印してください)

個人情報

※事務局から連絡をすることがあります。

氏名 (漢字)	学会 太郎		
氏名 (ローマ字)	Taro Gakkai		
タイトル	<input checked="" type="checkbox"/> Dr.	<input type="checkbox"/> Prof.	氏名 (ローマ字) とタイトルは、 認定証に印字されます
学位 (任意)	<input checked="" type="checkbox"/> DDS	<input type="checkbox"/> PhD	
生年月日 (西暦)	1970	年	1
		月	1
		日	52
		才	
ITIに登録したEメールアドレス	gakkaitaro@abc.co.jp		
書類送付先	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務先	<input type="checkbox"/> 現住所	
現住所	〒	100-0000	都道府県名
		東京都	中央区日本橋0-0-0
			省略せずに正確にご記入ください
現住所電話番号	00-0000-0000		
現住所FAX番号	なし		
勤務先名称	CD歯科		
勤務先住所	<input type="checkbox"/> 現住所と同じ (住所、電話番号、FAX番号の記載は省略)		
	〒	100-0000	都道府県名
		東京都	中央区日本橋0-0-1
勤務先電話番号	00-0000-0000		
勤務先FAX番号	01-0000-0000		
賞罰	<input checked="" type="checkbox"/> 無し		
	<input type="checkbox"/> 有り	内容	

ITI メンバーシップ情報

タイプ	<input type="checkbox"/> ITI フェロー	<input checked="" type="checkbox"/> ITI メンバー
ID (4-8ケタ)	12345678	
入会年月日 (Start)		
会費納入済期間 (End)	<input checked="" type="checkbox"/> 2023-12-31	まで
所属 ITI スタディクラブ	<input type="checkbox"/> 未所属	<input checked="" type="checkbox"/> 所属 SC名: 東京1
役割	<input type="checkbox"/> SCディレクター	<input type="checkbox"/> SCコディレクター
	<input checked="" type="checkbox"/> 所属メンバー	

www.iti.org にアクセスし ITI website にログインの上、Setting → Membership Certificate & Billing からご自身の情報を必ずご確認ください

学歴

例) 2000年4月	ITI 大学 歯学部 入学
例) 2006年3月	ITI 大学 歯学部 卒業
例) 2006年3月	第 回歯科医師国家試験合格 歯科医籍登録第 号
空白期間がないようにご記入ください。 留学・休学等の場合でも、期間と理由を明記してください。 例) 2006年4月～2007年3月 ITI University (留学)	

職歴

例) 2006年4月 - 2010年 3月	ITI 大学 歯学部 附属病院 口腔外科 勤務
例) 2010年4月	ITI 歯科医院 開業
例)	現在に至る 職歴に空白期間がないようにご記入してください
空白期間がないようにご記入ください。 開業準備期間や病気療養中等の場合でも、期間と理由を明記してください。 例) 2002年4月～2002年6月 開業準備期間 2006年4月～2006年6月 病気療養中 (休職)	

職歴および学歴と職歴の間に空白期間がある場合は、その理由をご記入ください。

ITI 学術大会 (教育イベント) の受講履歴

※別紙に名札または参加証明書を必ず添付してください。

2021年2月28日	リージョナルステイクアウトミーティング 東海・西日本支部会	<input type="checkbox"/>	参加
2021年3月28日	リージョナルステイクアウトミーティング 関東1・2合同支部会	<input type="checkbox"/>	参加
2021年6月27日	リージョナルステイクアウトミーティング 北海道支部会	<input type="checkbox"/>	参加
2021年8月8日	リージョナルステイクアウトミーティング 九州支部会	<input type="checkbox"/>	参加
2021年9月1-5日	ITI ワールドシンポジウム 2020NE	<input checked="" type="checkbox"/>	参加
2021年9月26日	リージョナルステイクアウトミーティング 東北支部会	<input type="checkbox"/>	参加
2021年11月21日	ITI セクションミーティング 2021	<input type="checkbox"/>	参加
2022年5月28-29日	ITI コンgressジャパン 2022	<input checked="" type="checkbox"/>	参加
2023年2月26日	リージョナルステイクアウトミーティング 東海・西日本支部会	<input type="checkbox"/>	参加
2023年3月19日	リージョナルステイクアウトミーティング 関東1・2合同支部会	<input type="checkbox"/>	参加
2023年6月11日	リージョナルステイクアウトミーティング 北海道支部会	<input type="checkbox"/>	参加
参加合計回数		3	回

ITI フェロー / SCD 推薦状

ITI Section Japan チェアマン 殿

私

推薦者氏名 _____

は、ITI フェロー / SCDとして、

被推薦者氏名 _____

推薦者および被推薦者の氏名は
パソコンでご入力ください

が、ITI Section Japan Certified Specialist for Implantology (ITI 日本支部公認インプラントスペシャリスト) (同ページ以下「公認インプラントスペシャリスト」という) として相応しい倫理観を持ち、十分な経歴、学識、技能を有し、ITI の使命「患者の利益のため、研究、開発、教育を通じて、インプラントと関連組織再生についてのあらゆる知見の発展と普及を推進すること」を理解されているため、ここに推薦いたします。

ぜひ、公認インプラントスペシャリストとしてご検討くださいますようお願い申し上げます。

↓この署名日および署名は自筆でご記入いただいでください↓

署名日

署名

ITI フェロー / SCD 推薦状

ITI Section Japan チェアマン 殿

私

推薦者氏名 _____

は、ITI フェロー / SCDとして、

被推薦者氏名 _____

推薦者および被推薦者の氏名は
パソコンでご入力ください

が、ITI Section Japan Certified Specialist for Implantology (ITI 日本支部公認インプラントスペシャリスト) (同ページ以下「公認インプラントスペシャリスト」という) として相応しい倫理観を持ち、十分な経歴、学識、技能を有し、ITI の使命「患者の利益のため、研究、開発、教育を通じて、インプラントと関連組織再生についてのあらゆる知見の発展と普及を推進すること」を理解されているため、ここに推薦いたします。

ぜひ、公認インプラントスペシャリストとしてご検討くださいますようお願い申し上げます。

↓この署名日および署名は自筆でご記入いただいでください↓

署名日 _____

署名 _____

(1号様式)

申請料納入領収書コピー

[A4用紙にコピーして同封してください]

必ず A4 サイズにコピーして同封してください

【送金先】

銀行名：三井住友銀行 店番：三田通支店(623)

区分：普通預金 口座番号：8579639

口座名義：一般社団法人 ITIジャパン

イッパンシャダンホウジン アイテイアイジヤパン

(1号様式)

歯科医師免許証コピー

[A4サイズに縮小コピーをして同封してください]

必ず A4 サイズにコピーして同封してください

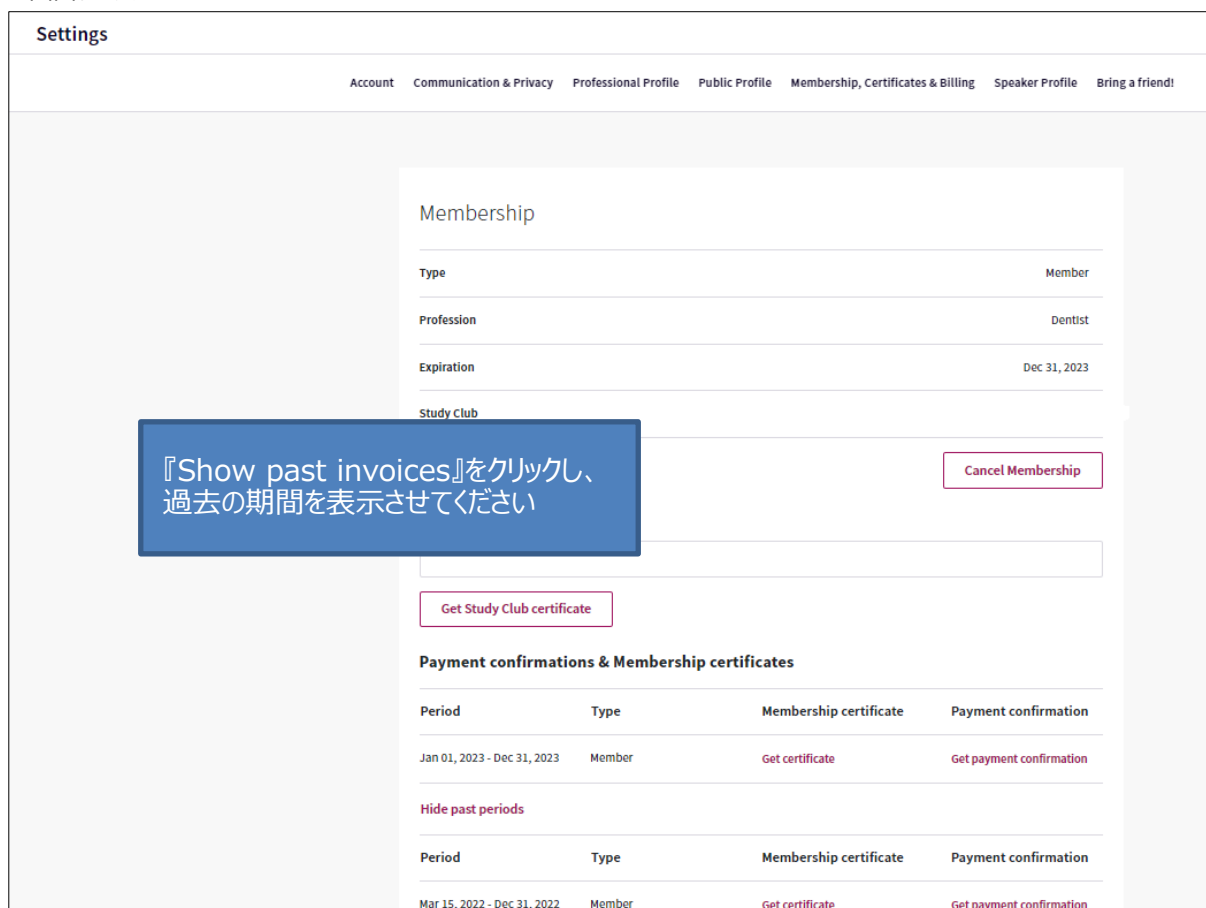
ITI メンバー履歴証明書

URL: <https://www.iti.org> にアクセスし、ITIへ登録したEメールアドレスとパスワードを入力の上、

ITI website (ITIメンバー専用ウェブサイト) にログインしてください。

[Settings] → [Membership, Certificate & Billing] をクリックし、表示されたページの [Payment confirmations & Membership certificates] 欄の **[Show past periods]** をクリックして、**表示された画面をA4用紙に印刷し提出**してください。

<画面サンプル>



The screenshot shows the 'Settings' page with a navigation menu at the top: Account, Communication & Privacy, Professional Profile, Public Profile, Membership, Certificates & Billing, Speaker Profile, and Bring a friend! The main content area is titled 'Membership' and includes fields for Type (Member), Profession (Dentist), and Expiration (Dec 31, 2023). There is a 'Cancel Membership' button. Below this is a section for 'Study Club' with a 'Get Study Club certificate' button. The bottom section is titled 'Payment confirmations & Membership certificates' and contains two tables. The first table shows a period from Jan 01, 2023 to Dec 31, 2023 for a Member, with buttons for 'Get certificate' and 'Get payment confirmation'. A 'Hide past periods' link is below it. The second table shows a period from Mar 15, 2022 to Dec 31, 2022 for a Member, also with 'Get certificate' and 'Get payment confirmation' buttons.

『Show past invoices』をクリックし、過去の期間を表示させてください

Period	Type	Membership certificate	Payment confirmation
Jan 01, 2023 - Dec 31, 2023	Member	Get certificate	Get payment confirmation

[Hide past periods](#)

Period	Type	Membership certificate	Payment confirmation
Mar 15, 2022 - Dec 31, 2022	Member	Get certificate	Get payment confirmation

(1号様式)



ITI 学術大会（教育イベント）の名札または参加証明書のコピー

（オンラインセミナーの場合は、ログイン URL 配信メールのコピー／スクリーンショットで代用願います）

[A4用紙1枚にコピーして同封してください]

30症例一覧

申請書の署名日を基準とし、申請前2年間の30症例を補綴装置装着の古いものから順に記載してください。

※Excel形式のファイル（1号の2様式）をお使いいただくことも可能です。（<http://www.iti-japan.org/> よりダウンロード）

N o.	患者 イニシャル	年 齢	性 別	初診日	欠損 部位	埋入 本数	手術 担当医	補綴 担当医	最終 補綴装置 装着日	最終補綴 装置装着後 のIyX線 撮影日
例	W.W.	48	男	2013.12.12	43┐┌12	4	高橋 哲	塩田 真	2020.7.1	2020.9.1
<p><罫線の入力方法> Word ファイルもしくは Excel ファイルで『けいせん（罫線）』と入力して変換すると、記号 ┐ ┌ などが出てきます</p>					<p><同一患者に複数のインプラントを埋入した場合の症例数></p> <ul style="list-style-type: none"> ・上顎と下顎は 2 症例として記載可 ・同顎の右側と左側の場合は 同時期に治療を行った場合は 1 症例 別の時期に治療を行った場合は 2 症例 <p><治療を行った時期が異なる場合> 「最終補綴装着日」が同一日付の場合は、1 症例</p> <p><記載の順番></p> <p>A) 最終補綴装置の装着日が古い順 または、</p> <p>B) 同一患者の症例を含む場合は</p> <ol style="list-style-type: none"> ①：同一患者で欠損部位が多い症例 ②：①の中で上顎→下顎 順 ③：補綴装置装着の古い順 					
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										

【注記】

- ・申請前の2年間に最終補綴装置を装着までを終えていること
- ・インプラント埋入は申請前2年間以前であっても構わない
- ・インプラント埋入直前及び最終補綴装置装着後のパノラマエックス線写真は、CTデータを用いた同様の画像でも可
- ・審査の過程で補綴装置装着後のエックス線画像の提出を求めることがある
- ・欠損部位はインプラント治療部位の歯式を記入すること
- ・歯式記号は「野線（けいせん）」として入力して変換する
- ・上顎と下顎は同一患者でも別症例として記載すること